

## 議会報告会（正・副委員長報告）

報告者 池田 実 委員長

保坂 令子 副委員長

委員会名	一般会計予算等審査特別委員会
開催日時	令和5年3月6日（月）～10日（金）、13日（月）午前9時30分から 16日（木）午後2時から
開催場所	議会全員協議会室
出席議員	池田実委員長、保坂令子副委員長、後藤吾郎委員、中里成光委員、 武野裕子委員、児玉文彦委員、藤本あさこ委員、森功一委員
報告内容	<p>（件名及び審査概要）</p> <p>○予算特別委員会は2月定例会で毎年設置をし、会派所属議員8名で構成されている。（スライド2）</p> <p>○本市議会では予算の審議日程は6日間であり、本期間中に一般会計予算1議案、特別会計予算6議案、また新年度予算関連8議案、合計15議案を審査した。（スライド3）</p> <p>○予算審査に予算事項別明細書、予算書また各資料が提供され、審査に臨む。議会の方からも資料を請求することも多々ある。（スライド4）</p> <p>○令和5年度の予算内容については下記の通り。 令和5年度予算は、令和4年度の「ミライツクル予算」に続くものとして、鎌倉を未来へ育てていくという気持ちを込め、「ミライへ育む予算」と名づけられた。</p> <p>一般会計は、667億6,270万円で前年度と比較し、3億9,730万円0.6%の減。その主な理由として、一般会計の減額は、市立小中学校の特別教室等の冷暖房設備設置や、（仮称）おなり子どもの家の整備工事完了が挙げられ、特別会計も含めた予算総額の増額は、介護保険事業における介護給付費の増額などが挙げられた。</p> <p>令和5年度予算案に盛り込まれた主な取組としては、子どもたちを育てる環境の整備、強靱なまちづくり、鎌倉の魅力をさらに向上させる取組などの事業が盛り込まれた。（スライド5）</p> <p>各担当部署から説明を聴取し、審査を5日間実施したのち、最終日は市長への質疑を行った。（積み上げられた財政調整基金について）</p> <p>○各委員から予算案に対して質疑を実施した上で示される意見は毎年多くの項目となる。最終日には、これら意見のうち全委員総意のもと4点に集約した意見を予算執行にあたって付帯することになり、委員長報告に盛り込まれた。（スライド6）</p>

○今回の予算審議では大きなトピックはなかったものの、前述の付帯意見でも示したが、昨年12月定例会で否決となった本庁舎移転に係る位置条例に関連して、市政に関する重要課題についての多様な市民意見を反映する仕組みづくりの重要性が問われた。

○予算特別委員会における議決結果は添付の通り。（スライド7）

予算特別委員会では市民の皆さんからの要望を踏まえ、質疑、課題について方向性を検証し、充実した審査を実施した。今後も議会としての役割を果たしていく。